



巻頭言

弘南鉄道の時間

敬愛大学 経済学部 教授
根本敏則

P 1

特集

これからの 地域交通と観光

① これからの地域交通と
その観光対応の方向性を考える
今後の地域交通に期待したい3つのこと

首都大学東京 大学院
都市環境科学研究科 観光科学域 教授
清水哲夫

P 4

② 旅行者と地域を結びつける
公共交通の可能性
路線バスの「見せ方」や公共交通と地域資源のパッケージ化に着目

福島大学
経済経営学類 准教授
吉田樹

P 8

③ 公共交通の維持・活性化へ向けた取り組み事例
地域交通の維持あるいは活性化に取り組む6つの事例と、
その観光対応の特長

事例1～5
観光経済研究部
塩谷英生

P 13

事例1 ICTを活用して公共交通の空白を埋める
京丹後市丹後町の「ささなえ合い交通」
事例2 男鹿半島「なまはげシャトル」
地域の協議会が相乗りタクシーを運行

P 18

P 14



日本大正村のまちなみ 明智町

事例 3 岐阜市におけるBRTを幹線とした
バス路線の再編と観光への取り組み

事例 4 地産地消の食堂車事業でローカル線を活性化
↳ 明知鉄道の取り組み

事例 5 高速バスで地域産品を東京市場へ
↳ 高山市の貨客混載への取り組み

事例 6 永平寺参るーどにおける自動運転への取り組み
↳ 地域を守りながら産業と観光を振興

4 地域活性化のツールとしての自動運転の可能性
↳ 金沢大学新学術創成研究機構
未来社会創造研究コア
自動運転ユニットリーダー／准教授 菅沼直樹氏に聞く
インタビュアー
観光経済研究部
塩谷英生

5 視座 地域交通をめぐる環境変化と
観光需要取り込みの可能性
観光経済研究部長
塩谷英生

旅の図書館 特集テーマ関連蔵書の紹介
旅の図書館副館長 主任研究員
大隅一志

観光研究レビュー 第25回

冬季オリンピック開催成功要因及び

平昌冬季オリンピックの観光戦略について
↳ 日韓国際観光カンファレンス2017より

観光文化情報センター
旅の図書館長
企画室長
福永香織

活動報告 福永香織

第12回 たびとしよCafe

『ツーリズム・リテラシー』という考え方

ゲストスピーカー… 獨協大学 外国語学部 交流文化学科 教授 山口 誠氏

↳ 産官学の連携と新たな観光文化の創出

【連載】わたしの1冊・第12回

『京都の平熱 哲学者の都市案内』 鷲田清一 著 鈴木理策 写真

立教新座中学校・高等学校 校長、元立教大学教授
村上和夫

公財)日本交通公社発行図書のご案内、「観光文化」バックナンバーのご案内

P 51

P 50

P 46

P 42

P 41

P 38

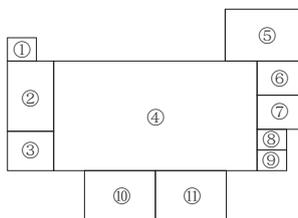
P 32

P 29

P 26

P 23

P 20



表紙写真… ① 高山産の農産物(写真提供:京王電鉄株式会社)
② 日本大正村(岐阜県恵那市明智町) ③ 自動運転(イメージ。写真:chesky/PIXTA)
④ 石神の菜の花畑の中を走る里山トロッコ(小湊鐵道。写真:Traway/PIXTA)
⑤ 仙台市内の循環バス「るーぶる仙台」(写真:FOTO/PIXTA)
⑥ 明知鉄道 じゅんじょ列車(恵那駅～明智駅) ⑦ 岐阜市のBRTの象徴的な車両「清流ライナー」
⑧ 永平寺町の自動走行車両試乗体験 ⑨ 人数に合わせた配車を行う「なまはげシャトル」(秋田県男鹿半島)
⑩ 永平寺参(まい)ろーど(福井県永平寺町) ⑪ 日本海を望む車窓風景(京都府 京丹後市)
表2写真… 富山ライトレール「ポートルム」 表4写真… 富山ライトレール「ポートルム」(写真:富山市観光協会)